

歯科臨床概論

[講義] 第1学年 後期 必修 1単位

《担当者名》 歯科衛生士専門学校校長 / 岡橋 智恵 歯学部特任教授 / 安彦 善裕 歯学部教授 / 斎藤 隆史
歯学部教授 / 豊下 祥史

【概要】

少子高齢社会の到来とともに、国民の医療への要望が多様化し、医療の質的向上が強く求められている。このような流れを背景として、ここ数年間に、歯科衛生士に対する社会の要望にも大きな変化が現われてきた。この教科においては、とくに歯科医療と診療の意味を理解し、さらに歯科臨床について学び、歯科診療の流れを把握する。

【学修目標】

医療と診療の意味を理解すること。そして歯科医療の特異性のなかで患者の心理、患者への対応が如何に大切かを知ることである。また、歯科診療の流れの中で歯科衛生士の役割を確実に把握し、臨床実習に移行する。

歯の変色の原因、ホワイトニングの適応症、ホワイトニングのメカニズム、ホワイトニング材及び処置法について理解する。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	歯科診療と歯科診療所 1. 歯科診療とは 2. 歯科診療所 3. 歯科診療所における業務	歯科衛生士が働く歯科臨床の場について説明できる。 歯科医療の対象者について理解する。 歯科診療所について説明できる。 歯科診療所における安全管理について説明できる。 歯科診療所における業務について理解する。 ○「歯科臨床概論」P3- P24	岡橋 智恵
2	障がい者歯科 1. ライフステージと歯科診療 2. 歯科診療で行うこと - 主な診療の流れ -	障がい者歯科における歯科衛生士の働きについて理解する。	岡橋 智恵 梶 美奈子
3	訪問歯科診療	訪問歯科診療における歯科衛生士の働きについて理解する。	岡橋 智恵 末永 智美
4	歯科心身症（舌痛症等）	歯科心身症とは 口腔に症状を訴えることのある心因性疾患内容：歯科心身症とは何か？どのようなものがあるのかを説明できる。口腔に症状を訴えることのある心因性疾患について説明できる。	安彦 善裕
5	審美歯科(ホワイトニング)	歯の変色の原因、ホワイトニングの適応症、ホワイトニングのメカニズム、ホワイトニング材及び処置法に関する基本的事項について理解する。	斎藤 隆史
6	口腔の健康と全身の健康のかかわり	全身の健康に果たす咬合咀嚼機能の意義を理解する。 身体運動機能と咬合機能とのかかわりを理解する。 口腔機能の加齢現象について理解する。	豊下 祥史
7	大規模災害時に果たす歯科医療の役割	大規模災害の歯科医学的特徴を理解する。 被災者に求められる歯科医療を理解する。 大規模災害時の各種支援体制を理解する。	豊下 祥史
8	歯科衛生士の倫理綱領 1. 倫理とは何か 2. 倫理綱領とはなにか 3. 歯科衛生士の倫理綱領 4. 事例検討	歯科衛生士の倫理綱領について理解する。 事例検討することで歯科衛生士がとるべき行動について説明できる。 行動の根拠となる関連条文を述べるができる。	岡橋 智恵

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による

【評価方法】

定期試験 100%

【教科書】

松井恭平 他 編 「歯科衛生士のための歯科臨床概論」 医歯薬出版

佐藤 亨 他 著 「新・歯科衛生士教育マニュアル 歯科補綴学」 クインテッセンス出版 2012年

【参考書】

「口腔外科学・歯科麻酔学（新歯科衛生士教本）」 医歯薬出版

「別冊 歯科衛生士 みるみる理解できるスタッフ向け インプラント入門」 クインテッセンス出版

「コーディネーターのためのホワイトニングマニュアル - すべての人に白い歯を - 」 日本歯科審美学会監修、ホワイトニング
コーディネーター委員会編、財団法人口腔保健協会

【学修の準備】

講義内容に該当する教科書部分を予習して授業に臨むこと。(60分)

講義後は配布されたプリントやノートをもう一度確認すること。(120分)

【実務経験を活かした教育内容】

岡橋 智恵(歯科衛生士)

安彦 善裕(歯科医師)

斎藤 隆史(歯科医師)

越野 寿(歯科医師)